

市内5カ所

雪置き場のご利用を



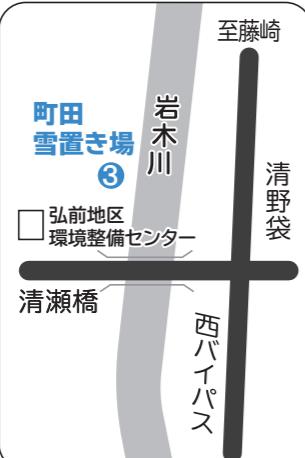
問い合わせ先 道路維持課（茜町2丁目、☎ 32-8555）

市内5カ所の雪置き場をいつでも開設できるよう、準備を整えています。開設時期は、市ホームページや市公式LINE・Eメールでお知らせします。

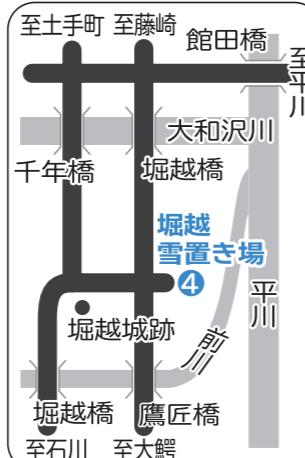
搬入期間 12月～2月末日（予定）



① 桶の口町雪置き場
② 惠戸雪置き場



③ 町田雪置き場



④ 堀越雪置き場



⑤ 紙漉沢雪置き場

消流雪溝の使用方法

問い合わせ先 道路維持課（茜町2丁目、☎ 32-8555）

①準備

投雪口を開ける。
(凍っている場合は、お湯などで溶かしてください)



②雪を捨てる

- 水の量を確認してから雪を捨てる。
- 固くて大きな塊は、細かく碎いてから捨てる。
- 消流雪溝の内側に付いた雪は、必ずかき落とす。

注意事項

- ①雪以外のものは捨てない。
- ②止水板のあるところに雪を捨てない。
- ③歩行者や車両事故が起きないよう気を配る。
- ④投雪口に、ビニールの袋などを挟まない。

③後始末

作業終了後、
投雪口をきちんと
閉める。

寄せ雪に関する雪処理サービス

有料

寄せ雪の処理を、マッチングサイトを介して個人が個人に依頼し作業を行ってもらうサービスです。専門の事業者ではなく個人（学生や社会人など）が作業を行うため、屋根の雪下ろしなどの危険作業は行えません。また、本サービスは個人と個人が契約関係を結ぶため、市は関与できませんので、ご注意ください。

詳細は、市ホームページで確認を。

問い合わせ先 道路維持課（茜町2丁目、☎ 32-8555）



その他の雪に関する問い合わせ先

- 公園への雪寄せ…公園緑地課（下白銀町、☎ 33-8739）
※公園や緑地も雪寄せに活用できますが、公園施設の破損防止のため、遊具やベンチ付近への雪寄せや重機などを使った雪寄せはしないでください。
- 空き家の雪…建築指導課（市役所3階、☎ 40-0522）
- 雪による困りごとの相談先の紹介…市民生活センター（ヒロ口〈駅前町〉3階、☎ 33-5830）

令和7年度 弘前市顕彰

令和7年度の「弘前市顕彰規則による顕彰」の受賞者が決定しました。

この顕彰は、長年にわたり、教育・文化・産業・経済の振興など市政の発展に尽力した個人や団体の功績をたたえるものです。本年度は、6個人と1団体が晴れの栄誉に輝き、顕彰状と金色に輝く印（まんじ）をあしらったヒバ製の盾が贈られました。受賞者・団体は次のとおりです。

問い合わせ先 秘書課（☎ 40-7022）

市政の進展、社会福祉の増進等に寄与



佐藤 三三さん (79)

自治基本条例市民検討委員会委員長として、協働によるまちづくり基本条例の制定に精励したほか、協働によるまちづくり推進審議会会長として、まちづくりの推進に尽力するなど、市政発展に大きく寄与しました。



飛鳥 範子さん (83)

行政相談委員として地域住民からの行政に関する意見・要望等の相談受け付けに精励し、行政運営の改善および行政に関する民意の反映に尽力するなど、市政発展に大きく寄与しました。



三上 トキさん (82)

行政相談委員として地域住民からの行政に関する意見・要望等の相談受け付けに精励し、行政運営の改善および行政に関する民意の反映に尽力するなど、市政発展に大きく寄与しました。

教育、文化等の振興に貢献



石澤 誠さん (78)

学校医として児童・生徒の健康管理や保健指導に努め、保健教育に尽力するなど、当市の学校保健の充実に大きく貢献しました。

産業、経済等の振興に貢献



田中 一男さん (85)

りんご剪定鋸（せんていのこ）の目立てをはじめとした刃物の製造および修理に精励し、刃物産業の振興とりんご産業の発展に大きく貢献しました。



柳引 利貞さん (73)

ひろさき産学官連携フォーラムの会長として地域の産学官連携の推進に精励したほか、多くの地域団体の要職を務め、地域産業および経済の発展に大きく貢献しました。



弘前マンドリン
アンサンブル
(会長 工藤 浩さん)

弘前市民文化祭に参加するほか、小学校音楽鑑賞教室や市内高齢者福祉施設等で演奏会を開催するなど、市民が音楽芸術に触れる機会の創出により、当市の文化芸術の発展に大きく貢献しました。